

仙台市海外展開チャレンジ支援メールマガジン

～仙台・東北から海外・タイ王国へ！～

発行：仙台市経済局産業振興課国際経済室

ウェブサイト

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/index.htm>

目次

1. タイビジネス情報
2. タイトレンド通信 Vol.8
3. 仙台市から海外展開支援のお知らせ
4. 他団体のセミナー・イベント等情報

事業者の皆さま

仙台市産業振興課国際経済室で海外展開の担当をしている赤井澤です。

最近、市内では牛タンの自販機や魚介の自販機など、珍しい自販機が増えてきましたね。非対面で買い物できる仕組みが増えていると実感しています。

我が家では先日、市内にできた無人の餃子販売店に行ってきました。

冷凍庫から商品を取り出して、お金を料金箱に入れるだけなので、他にも数組のお客さんがいましたが、混雑することなく買うことができました。

無人でどうやって管理をしているのか気になりましたが、コロナ禍で密になることに過敏になっている昨今、ストレスなく買い物できる仕組みはありがたいですね。

さて今回は、先日行われました、第2回タイ入門セミナーでお話しできなかった話題やトレンド情報についてお伝えいたします。

◆タイ現地情報・海外展開入門

海外展開に役立つビジネス情報やマーケット事情などをご紹介します。

◇ タイへのビジネス展開のヒント

仙台ータイ経済交流サポートデスクの益雪です。

12月23日開催の第2回タイ入門オンラインセミナーを沢山の方にご聴講いただき、ありがとうございました。

バンコクの現状をご理解いただき、皆様のビジネスに少しでもお役に立てば幸いです。

セミナーでもお伝えしましたが、タイの人たちの1日のインターネット利用時間は、約9時間と日本人の倍程度です。

タイのショッピングセンターでは、ショップ店員が工作中にも関わらず、自身のスマホを操作している姿が目立ちます。

日本では、勤務時間中にスマホを操作することは、不真面目に見られてしまいがちですが、タイでは自分に任された仕事がない時は自分の時間としてスマホを触ることに抵抗感がなく、お客さんの側もそれを普通に受け入れているようです。

インターネット利用時間が長い要因として、タイではビジネスの多くの場面でSNSが活用されていること、電子決済が広く浸透していること、銀行の決済やワクチン接種証明書まで、あらゆるもののオンライン化が進んでいることなどが考えられます。

ちなみに、タイのデジタル経済社会省が先月発表した調査報告では、昨年4~6月にタイの人がGoogle検索した検索ワードのトップは、政府公認宝くじの当選番号だったとのこと。

4月は新型コロナウイルスがタイ国内で感染拡大し、社会不安が広がった時期ですが、その中でも宝くじに夢を託すタイの人々にたくましさを感じます。

コロナ禍の影響が続くタイでは、在タイ日系企業においてもECサイトやフードデリバリーサービス等を通じて、タイのインターネット社会にうまく入り込んだところが生き残っているようです。

今後もその傾向は顕著になっていくと考えます。

2022年も引き続き、皆様のデスクご利用をお待ちしております。

◆ タイトレンド通信 Vol.8 :

仙台ータイ経済交流サポートデスクを受託している東洋ビジネスサービスのタイ人スタッフのドリーです。

読者の皆様は「バーチャルインフルエンサー」についてご存知ですか？

「バーチャルインフルエンサー」は、人間のインフルエンサーに代わって、ソーシャルメディア内で情報を発信するCGで作られた架空の人物で、マーケティングなどに使用されています。

見た目が人間にそっくりなだけでなく、個性やそれぞれのライフスタイルなどを持っているのです。

タイで最近人気が出てきたバーチャルインフルエンサーは「ケイティ (Katie)」です。
(タイ語では「カティ」と呼ばれています。カティはタイ語でココナッツミルクという意味です。)

「ケイティ」はタイのメディア企業である「Plan B Media PCL」、「Lemonz Bangkok」と、日本のバーチャルヒューマン制作企業「株式会社 Aww」によって生み出されました。

タイ国籍を持ち、1月6日生まれ、コンケン県出身の永遠の22歳です。
明るい性格で身長が172cmあり、大きな目やカラフルな髪の色を持つファッションアイコンとして、人気のインフルエンサーになっています。

自身のFacebookやInstagramのアカウントで、ファッションやライフスタイルをアップしており、彼女が行ったアクティビティは、ファンの人達と一緒に追体験を楽しんでいます。

最近では、バンコクの電子広告や有名雑誌の表紙になるなど活躍の場を拓けています。
オンラインテクノロジーが我々の生活に大きな影響を与えている現在の世界では、「ケイティ」がエンターテインメントとファッション業界をリードし、将来的には「バーチャルインフルエンサー」が人間よりも影響力を持ち始める日が来るかもしれません。

Facebook <https://www.facebook.com/KatiiKatieOfficial>

Instagram <https://www.instagram.com/katii.katie/>

ビジネスのヒントにしていただけたら幸いです。

◇ 仙台市主催 第3回タイ入門オンラインセミナー（実践編）のご案内

12月23日（木）第2回タイ入門オンラインセミナーを開催しました。

参加いただいた皆様からは、「バンコクの実際の街の様子や物価の感覚などが知ることができて勉強になった」、「コロナ禍での現地の実情や、給与の感覚など幅広い知識が得られた」などご好評をいただいております。

第3回目は、実践編として、タイの人たちと働く上で心得ておくべきことや、タイでビジネスを行う上での留意点、対応策などについてお伝えするほか、タイに進出した日系企業が経験した事例などをご紹介します。

これまでのセミナーの集大成となりますので、是非皆さまご応募ください！

なお、第1回、第2回セミナーは仙台市ホームページで見逃し配信を行っております。

併せてご視聴いただくことで、タイについての深い理解が得られます。

セミナー詳細及び見逃し配信は以下のリンクからご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kokusai.html>

日時：1月27日（木）14:00～15:30

申込締切：1月26日（水）

参加費：無料

対象者：タイとのビジネスに興味のある方

開催方法：Zoomによるウェビナー

お申し込み：<https://forms.gle/jWSmDcGR9duYzTTs9>

当日ご視聴いただけなかった方には見逃し配信を行う予定です。

講師について

仙台-タイ経済交流サポートデスク

（委託先：東洋ビジネスサービス）

スピーカー：同社 CEO 中尾 英明氏

ファシリテーター：同社取締役 益雪 大助氏

仙台市のサポートデスクとしてタイへのビジネス展開のアドバイスを行っています。

多くのタイ人スタッフを抱え、タイ国民ならではの視点や価値観などを熟知しています。

◆ 仙台市では、海外販路開拓にチャレンジする皆さまを応援します！

●仙台-タイ経済交流サポートデスク

コロナの影響でタイに渡航することが難しく、タイについての情報収集ができずにお困りではありませんか？

仙台-タイ経済交流サポートデスクでは、タイ進出をご検討している皆さまとのWeb面談を行うことが出来ます。

タイについて知りたいことがあれば、是非ご利用ください。

“仙台市の海外展開”の取組みをご活用いただき、多くの企業様がタイ進出にチャレンジしていただくことをお待ちしております。

詳しくは、以下をご覧ください

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/support.html>

●仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

「仙台市輸出入チャレンジ支援助成金」は海外展示会出展やサンプルの輸出入、E コマースサイト出展など、海外展開に幅広くご活用いただける内容になっています。

特に今年度はコロナの影響を考慮し、オンラインの商談会などで使いやすいよう PR 動画作成費、オンラインでの通訳費の助成などを追加しています。

詳しくは以下のリンクをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/challenge.html>

◆七十七銀行主催 「『ららぽーと上海金橋』オンライン視察会」のご案内

「ららぽーと上海金橋」館内をオンラインでご案内するほか、中国における複合商業施設の現状とマーケットの動向についてご説明いたします。

●「ららぽーと上海金橋」オンライン視察会 中国マーケットの「今」
皆様の情報収集ツールとしてぜひご活用ご検討いただけますと幸甚です。

日時：2022年1月14日（金）13:00 14:15（日本時間）

開催方法：オンライン開催（Zoomを使用）

参加費：無料（通信料等については、各自ご負担ください）

参加申込：以下の URL よりお申込みください

https://zoom.us/webinar/register/WN_YoexTBNaQzmqFbXoipzEFg

チラシ：https://www.77bank.co.jp/pdf/newsrelease/21121401_onlinesisatsu.pdf

◆ジェトロ主催セミナー/商談会/イベント情報

現地在住の海外投資アドバイザーより、コロナ禍におけるビジネス環境の現状と変化、今後の展望等について最新の現地情報をご紹介します。

【WEBセミナー】東南アジア・中国・インド 10カ国 から 海外駐在アドバイザーが語る！コロナ禍における現況と今後の展望

日時：

第1日目 東南アジア1編 2月8日（火）13:00～17:15

第2日目 東南アジア2編 2月9日（水）13:00～17:15

第3日目 中国・インド編 2月10日（木）13:30～15:15

開催方法：オンライン開催（YouTube）

参加費：無料

定員：配信可能容量を超えた時点で締切

申込締切：1月31日（月）17:00（日本時間）

詳細：以下ウェブサイト参照

<http://www.jetro.go.jp/events/bda/8e7d6a419d4a1e5b.html>

台湾への農水産物・食品の販路拡大・輸出をお考えの方向け

【WEB セミナー】日本から台湾への農林水産物・食品の輸出動向と今後の展開

2022年1月25日（火曜）10時00分まで [オンデマンド]

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/0fd42a211b6165d9.html>

海外在住講師による現地の最新マーケット情報等を品目別に解説

【WEB セミナー】品目別セミナー

2022年3月10日（木曜）10時00分まで[オンデマンド]

○東南アジアにおける日本産酒類の概況とマレーシア市場での可能性・ニーズ

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/270e63772ba86df2.html>

○中国における菓子市場の現状と日本産食品の可能性

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/f58677d445c32949.html>

※このメールはこれまで仙台市産業振興課担当者から名刺交換させていただいた方や、仙台市のイベント等にご参加いただいた方にお送りしています。

配信停止を希望される方はお手数ですが、このメールのタイトルに（配信停止希望）と付記して返信いただければと思います。

バックナンバーはこちら

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/mailmag.html>

【発行】仙台市経済局産業振興課国際経済室

tel : 022-214-1005 fax : 022-214-8321

email : kaigai-challenge@city.sendai.jp